科目ナンバリング	U-LAS20 10001 SB48						
授業科目名<英訳>	英語リーディング 単位未修得者クラス ESR02 English Reading Class for students who haven't earned credits			担当者所属職名・氏名	人間・環境学研究科 教授　中森　誉之		
群	外国語科目群			分野(分類)		使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・前期	曜時限	火2	配当学年	２回生以上	対象学生	全学向

[技能領域]

アカデミックリーディング

[授業の概要・目的]

私は，大学英語教育の目的とは，母語を介在させずに瞬時に英語を理解（聞く・読む）して表出（話す・書く）することができる高速な外国語処理能力の定着と，自由に運用することができる（母語に近い）語彙・表現形式の獲得であると考えています。

[到達目標]

この授業では，言語，音声言語学習に着目し，学生にとって必要な教養を，英語学習と併行しながら身につけていきます。表出すること（話す・書く）を射程に入れつつ，科学分野の学術書・英語論文の構成や特有な表現方法，具体的な聴解などを実践的に学習しながら体得していくことを目標とします。

[授業計画と内容]

・「一般学術目的の英語」としての位置づけ
この授業では，最新の言語習得理論，音声学・音韻論研究の成果を取り入れながら，文脈や場面，状況の中での語彙・表現形式の定着を中心に据えた学習方法をとることにより，読解技術及び基礎的な英語聴解能力獲得に向けた学習を行います。
・教材の性質や主題
上述の英語力を培うために，英語論文と聴解演習教材を中心に用いながら，実践的に授業を展開します。
・履修者が教室で行う作業
学術論文の読解学習。聴解訓練。
・宿題の性質と量
予習と復習。教材の熟読。
・履修の心得など
聞き取り・聞き分け・聴解・発音の基礎を学習します（昨年度前期ESRと重複する内容）。自学自習を推奨します。後期の英語リーディング 単位未修得者クラス ESRは，文章レベルの聴解と読解，発話や作文を考察しますので，前期とは異なる内容です（ただし，昨年度後期のESR及びE1とは同じです）。

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

5回以上欠席した場合は成績評価の対象としない.
授業中に実施する数回の聴解問題と英文論述試験の成績を合計し，１００点満点換算し，本学の評価基準で判定します。評価は，学術表現形式の定着度と，論証能力（説得性・論理性・明解性）に

英語リーディング 単位未修得者クラス ESR02(2)へ続く↓↓↓

英語リーディング 単位未修得者クラス ESR02(2)

基づきます。これらの割合について等の詳細は授業中に受講者に説明します。ある程度の分量の英文で論述することが求められます。試験を受けられなかった場合は，必ず代替課題を提出してください。代替課題の提出がない場合は，欠席分の点数は零点として計算して評定を出します。期末試験はリスニングです。
学期末定期試験（筆記）50％　レポート試験　0％　平常点評価（中間試験）　50％

[教科書]

必要な資料はKULASISやLMS配信。詳細は授業時に指示します。

[授業外学修（予習・復習）等]

授業時に指示します。資料や情報などは，KULASIS授業サポート授業資料ページに掲載しますので参照してください。

[その他（オフィスアワー等）]

KULASIS参照。

[主要授業科目（学部・学科名）]